

# 地 域 経 済 動 向

平成 21 年 8 月 26 日



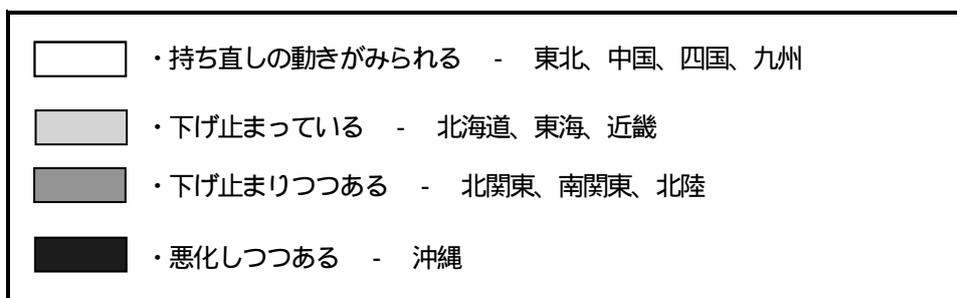
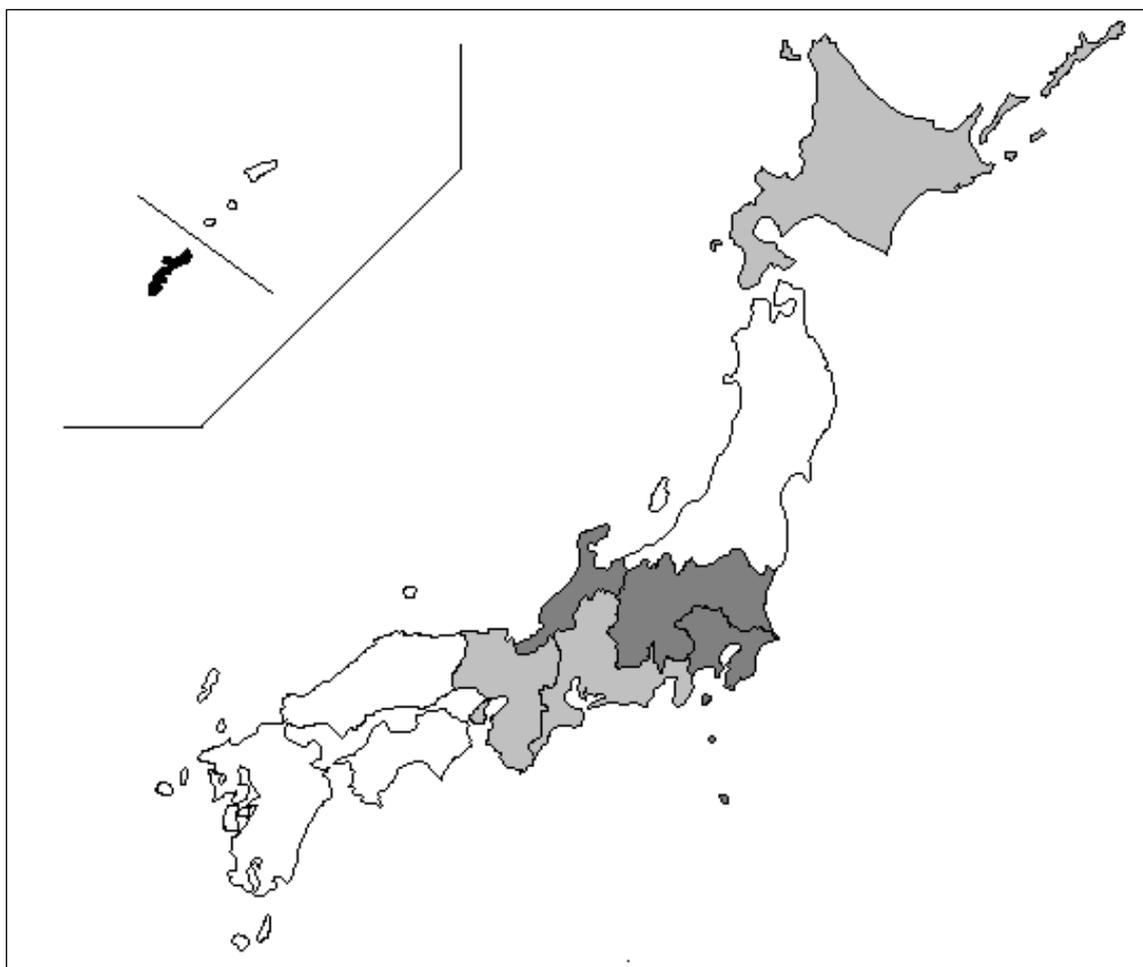
内閣府政策統括官室  
(経済財政分析担当)

## 目 次

- 1 概況
- 2 トピック
- 3 地域別の動向
  - (1) 北海道
  - (2) 東北
  - (3) 北関東
  - (4) 南関東
  - (5) 東海
  - (6) 北陸
  - (7) 近畿
  - (8) 中国
  - (9) 四国
  - (10) 九州
  - (11) 沖縄
- 4 主要指標
- 5 参考資料

# 1 概況

## (1) 各地域の景況判断



| 各地域の景況判断     | 北海道 | 東北 | 北関東 | 南関東 | 東海 | 北陸 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州 | 沖縄 |
|--------------|-----|----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|
| 持ち直しの動きがみられる |     |    |     |     |    |    |    |    |    |    |    |
| 下げ止まっている     |     |    |     |     |    |    |    |    |    |    |    |
| 下げ止まりつつある    |     |    |     |     |    |    |    |    |    |    |    |
| 悪化しつつある      |     |    |     |     |    |    |    |    |    |    |    |
| 緩やかに悪化している   |     |    |     |     |    |    |    |    |    |    |    |
| 悪化している       |     |    |     |     |    |    |    |    |    |    |    |
| 急速に悪化している    |     |    |     |     |    |    |    |    |    |    |    |

(備考) は、今回調査の判断。 は、前回調査の判断。

## 今回調査（平成21年8月）の前回調査（平成21年5月）との比較

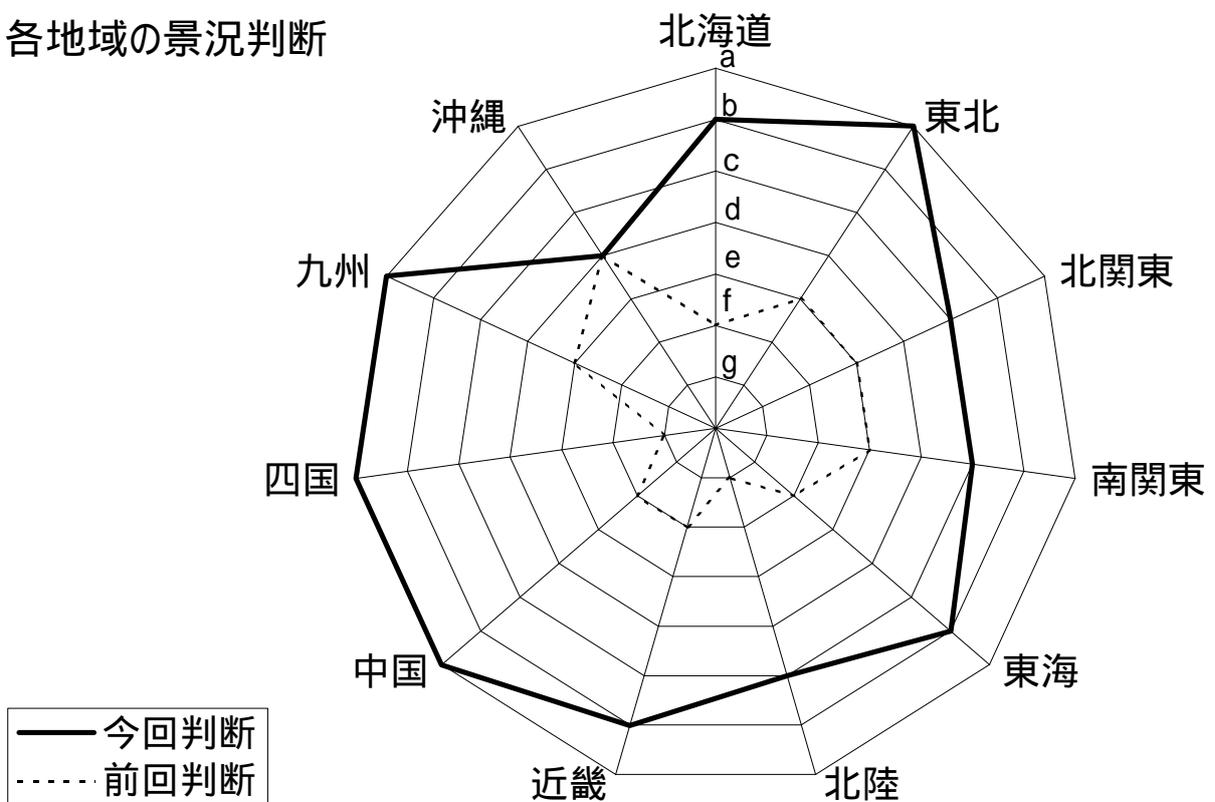
上方に変更した地域・・・10地域（北海道、東北、北関東、南関東、東海、北陸、近畿、中国、四国、九州）

据え置いた地域・・・1地域（沖縄）

各地域の景況判断は、北海道、東北、北関東、南関東、東海、北陸、近畿、中国、四国、九州で、鉱工業生産、個人消費、雇用などを理由として、上方修正となった。

その他1地域（沖縄）の景況判断については、前回調査と同じである。

### 各地域の景況判断



- a: 持ち直しの動きがみられる
- b: 下げ止まっている
- c: 下げ止まりつつある
- d: 悪化しつつある
- e: 緩やかに悪化している
- f: 悪化している
- g: 急速に悪化している

( 2 ) 各地域の景況判断と主要変更点

|                  |            | 北海道           | 東 北          | 北関東           | 南関東           | 東 海           |
|------------------|------------|---------------|--------------|---------------|---------------|---------------|
| 景況判断             | 5月<br>(前回) | 悪化している        | 緩やかに悪化している   | 緩やかに悪化している    | 緩やかに悪化している    | 悪化している        |
|                  | 8月<br>(今回) | 下げ止まっている      | 持ち直しの動きがみられる | 下げ止まりつつある     | 下げ止まりつつある     | 下げ止まっている      |
|                  |            |               |              |               |               |               |
| 鉱工業生産<br>(沖縄は観光) | 5月         | 大幅に減少している     | 下げ止まりつつある    | 下げ止まりつつある     | 下げ止まりつつある     | 下げ止まりの兆しがみられる |
|                  | 8月         | 下げ止まっている      | 持ち直している      | 緩やかに持ち直している   | 緩やかに持ち直している   | 持ち直している       |
|                  |            |               |              |               |               |               |
| 個人消費             | 5月         | さらに弱い動きとなっている | 弱い動きとなっている   | 弱い動きとなっている    | 緩やかに減少している    | 緩やかに減少している    |
|                  | 8月         | 持ち直しの動きがみられる  | 持ち直しの動きがみられる | 持ち直しの動きがみられる  | 緩やかに減少している    | 緩やかに減少している    |
|                  |            |               |              |               |               |               |
| 雇用情勢             | 5月         | 緩やかに悪化しつつある   | 急速に悪化している    | 極めて急速に悪化しつつある | 急速に悪化しつつある    | 極めて急速に悪化している  |
|                  | 8月         | 緩やかに悪化している    | 急速に悪化している    | 極めて急速に悪化している  | 極めて急速に悪化しつつある | 極めて急速に悪化している  |
|                  |            |               |              |               |               |               |

(注) は上方に判断を変更、 は変更なし、 は下方に判断を変更。

| 北 陸           | 近 畿           | 中 国           | 四 国          | 九 州           | 沖 縄        |
|---------------|---------------|---------------|--------------|---------------|------------|
| 急速に悪化している     | 悪化している        | 悪化している        | 急速に悪化している    | 緩やかに悪化している    | 悪化しつつある    |
| 下げ止まりつつある     | 下げ止まっている      | 持ち直しの動きがみられる  | 持ち直しの動きがみられる | 持ち直しの動きがみられる  | 悪化しつつある    |
|               |               |               |              |               |            |
| 大幅に減少している     | 下げ止まりの兆しがみられる | 下げ止まりの兆しがみられる | 大幅に減少している    | 下げ止まりつつある     | 弱い動きとなっている |
| 下げ止まっている      | 緩やかに持ち直している   | 持ち直している       | 持ち直している      | 持ち直している       | 弱い動きとなっている |
|               |               |               |              |               |            |
| 緩やかに減少している    | 緩やかに減少している    | 弱い動きとなっている    | 弱い動きとなっている   | 緩やかに減少している    | 弱い動きとなっている |
| 緩やかに減少している    | おおむね横ばいとなっている | 持ち直しの動きがみられる  | 持ち直しの動きがみられる | おおむね横ばいとなっている | 弱い動きとなっている |
|               |               |               |              |               |            |
| 極めて急速に悪化しつつある | 急速に悪化している     | 極めて急速に悪化している  | 急速に悪化している    | 急速に悪化している     | 急速に悪化している  |
| 急速に悪化している     | 急速に悪化している     | 急速に悪化している     | 悪化している       | 悪化している        | 悪化している     |
|               |               |               |              |               |            |

<トピック> 生産は持ち直しているものの、雇用情勢は悪化が続く

各地域の鉱工業生産は、08年秋から09年初めにかけて急速に減少したが、09年3～4月に、各地域で増加に転じる動きがみられるようになり、09年4～6月期には、12四半期ぶりに全9地域で前期比プラスとなった。地域別では、東北、北陸、四国、九州で全国平均を上回る伸びとなった。これらの地域は、電子部品・デバイスの付加価値生産額ウェイトが比較的高い点で共通しており、在庫調整の一巡や家電向けの好調などにより伸びた電子部品・デバイスが生産増をけん引した。また、東海、九州などでは、輸送機械も、在庫調整の進展やハイブリッド車の受注増等により、大幅に増加した(図表1)。

各地域ともに、鉱工業生産が増加に転じたとはいえ、生産水準はまだ低い。各地域の鉱工業生産指数をみると、09年4～6月期は、生産が急落する直前の08年7～9月期の7～8割程度に戻ったに過ぎない。北海道や四国、九州では、8割を超える水準となっているが、東海では、08年7～9月期の7割弱の水準にしか戻っていない(図表2)。

このように、生産は持ち直しつつあるものの、生産水準が低いことから、企業は雇用に対して慎重となっている。こうした状況を反映し、「景気ウォッチャー調査」(09年7月調査)でも、「製造業では、急な増産も社員の残業で対応しており、求人に慎重になっている(東北=人材派遣会社)」、「非正規労働者の雇用調整は一息ついたようだが、一部製造業などで増産となっても、人員増員を手控えており、しばらく雇用情勢の悪化は続く(南関東=職業安定所)」といったコメントがみられる。

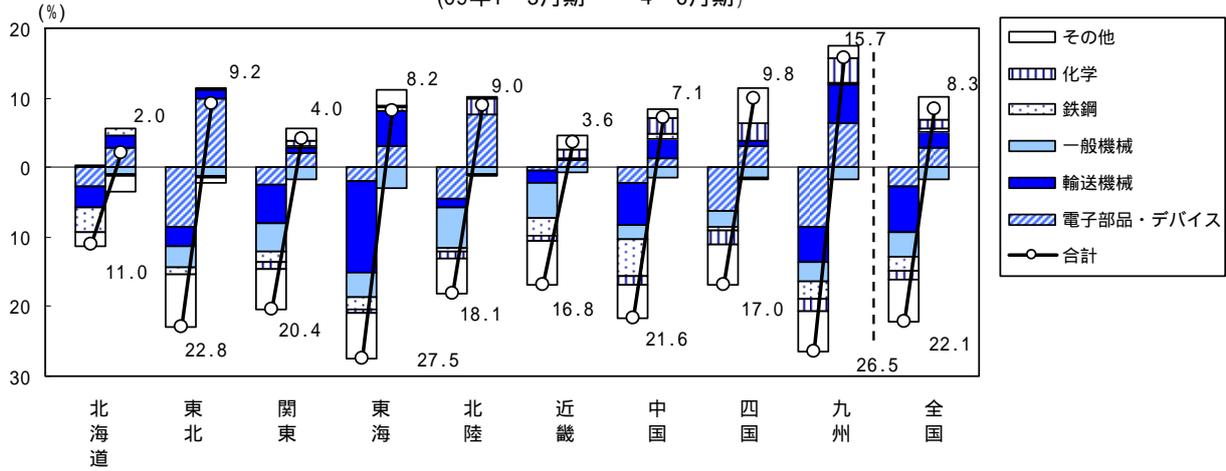
有効求人倍率でも、低下のテンポは緩やかになってきてはいるが、多くの地域で低下が続いている(図表3)。さらに、生産の急落前に倍率の高かった南関東や東海、中国などでより急速に低下した結果、地域間の差が次第に縮小し、非常に倍率の低い地域が広がっている。例えば、08年12月には、倍率の最も高い東海(0.98倍)と最も低い沖縄(0.31倍)の差が0.67ポイントであったが、09年3月には、最高値(南関東:0.64倍)と最低値(沖縄:0.30倍)の差は0.34ポイント、09年6月には、最高値(四国:0.54倍)と最低値(沖縄:0.28倍)の差は0.26ポイントに縮小している。

完全失業率(原数値)についても、09年4～6月期には全地域で前年同期よりも悪化し、北陸、中国を除く8地域で5%を超え(図表4)、このため、08年4～6月期は、最高値(北海道、九州・沖縄:5.0%)と最低値(東海:2.8%)の差は2.2ポイントだったが、09年4～6月期には、最高値(東北:5.9%)と最低値(中国:4.6%)の差は1.3ポイントと縮小している。特に、北関東・甲信(5.2%)、東海(5.0%)、北陸(4.9%)の3地域は、地域別集計が行なわれるようになった1983年以降、最も高い値となっている。

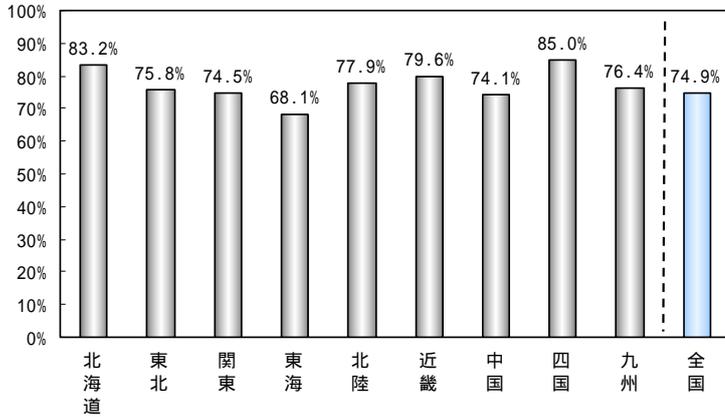
企業が経済上の理由で事業活動の縮小を余儀なくされ、労働者の休業、教育訓練、出向を行なう場合に、休業手当や賃金等の一部を助成する「雇用調整助成金」や「中小企業緊急雇用安定助成金」への申請の受理状況をみると、09年3月時点(約4.8万事業所、約237.9万人)と比べて、09年6月時点では、約7.6万事業所、対象労働者数で約238.3万人と、大企業の対象者数は減少したものの、中小企業の対象者数が増加したことから高止まっている。対象者数を地域別にみると、最も多い東海では大企業の対象者数が大きく減ったことから減少したが、南関東、北陸、近畿では中小企業を中心に増加している(図表5)。

こうした政策に加えて、「ふるさと雇用再生特別交付金」、「緊急雇用創出事業(基金)」等を活用し、各地の自治体が雇用創出に取り組んでおり、累次の経済対策に盛り込まれた政策について、雇用の下支え・創出としての一定の効果はみられる。しかし、生産の増加が小幅に止まることとなれば、雇用情勢の改善が遠のくこととなるため、各地域の雇用情勢について、引き続き注視が必要である。

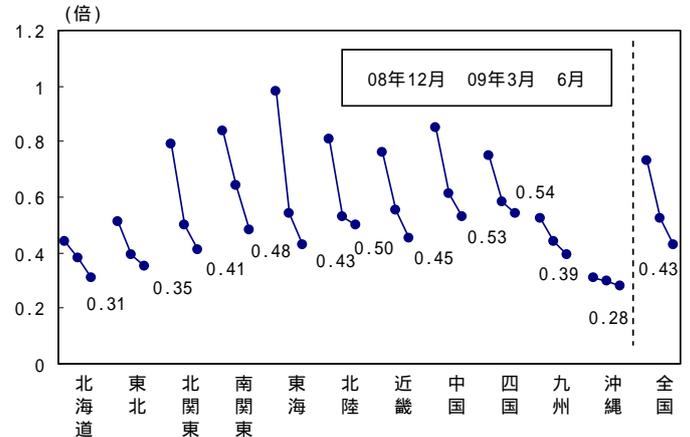
図表1 鋳工業生産 前期比増減率寄与度  
(09年1~3月期 4~6月期)



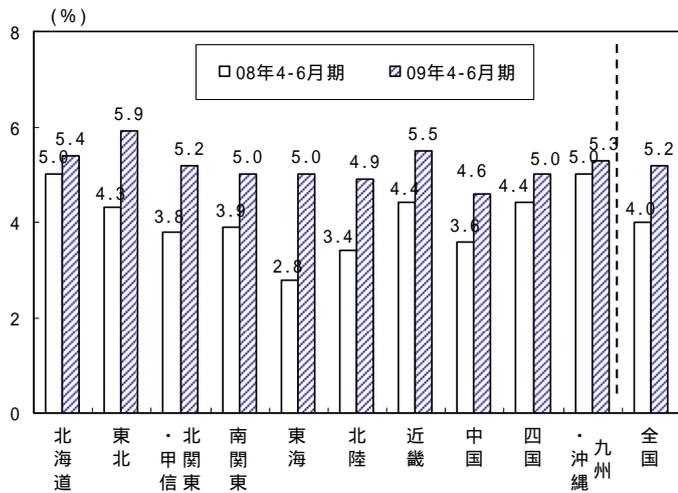
図表2 鋳工業生産指数の水準比較  
(08年7~9月期と09年4~6月期の比較)



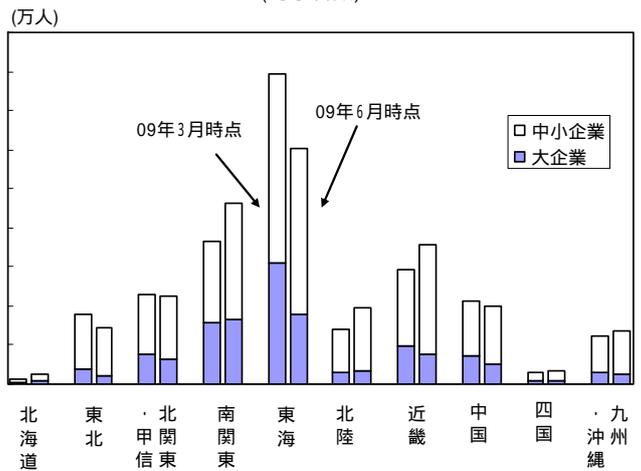
図表3 有効求人倍率(季節調整値)の推移



図表4 各地域の完全失業率(原数値)



図表5 雇用調整助成金等に係る休業等実施計画届受理状況(対象者数)



(出所)図表1、2:経済産業省、各経済産業局、中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局「鋳工業生産動向」、図表3:厚生労働省「一般職業紹介状況」、図表4:総務省「労働力調査」、図表5:厚生労働省公表資料「雇用調整助成金等に係る休業等実施計画届受理状況及び支給決定状況並びに大量雇用変動届提出状況」により作成。

(注)1.図表1のうち、北海道と四国の電子部品・デバイスは電気機械工業の値を用いた。09年4~6月期は、全国と東海以外は速報値。  
2.図表5の対象者数は、09年3月及び6月に受理された休業等実施計画届における対象者数を指す。